

問1 縄文時代の人々が、食べ終わった貝がらや動物の骨などを捨てた場所のことを何といいますか。

1. 貝塚 2. 高地性集落 3. 竪穴住居 4. 古墳

問2 聖武天皇が、全国の国ごとに「国分寺」を建てるよう命じた一番の目的は何ですか。

1. 大きな都を作るための労働力を集めるため 2. 他の国との貿易を盛んにするため 3. 新しい漢字や文化を広めるため 4. 仏教の力で国を安定させるため

問3 藤原道長とともに、11世紀前半に藤原氏の最も栄えた時代を築いた、道長の子は誰ですか。

1. 頼通 2. 頼朝 3. 義満 4. 重盛

問4 奈良時代に、中国（唐）から日本へ招かれて仏教の教えを伝えた僧侶はだれでしょう。

1. 鑑真 2. 行基 3. 聖徳太子 4. 最澄

問5 高床倉庫は、あるものから米を守り、安全にたくわえておくために床を高くしてつくられました。守ろうとした「あるもの」とは何ですか。

1. 日光 2. 強い風 3. 湿気 4. 寒さ

問6 青森県で発見された、縄文時代の建物の跡がのこる有名な遺跡はどれですか。

1. 岩宿遺跡 2. 吉野ヶ里遺跡 3. 三内丸山遺跡 4. 登呂遺跡

問7 聖徳太子は、どのような豪族と協力して天皇中心の新しい国づくりを進めようとしたか。

1. 源氏 2. 蘇我氏 3. 物部氏 4. 平氏

問8 鑑真が日本で仏教を教えるために建てた、奈良にあるお寺の名前は何でしょう。

1. 唐招提寺 2. 清水寺 3. 法隆寺 4. 東大寺

問9 天皇が成長したあとに、天皇を助けて政治の実権をにぎる役職を何といいますか。

1. 関白 2. 摂政 3. 国司 4. 征夷大將軍

問10 律令のもとで、人々に課せられた重い負担のうち、稲をおさめるもの、労働や布をおさめるもの、特産物をおさめるものなどをまとめて何と呼びますか。

1. 冠位十二階 2. 班田収授法 3. 十七条の憲法 4. 租・庸・調

問11 青森県にある三内丸山遺跡は、どのような遺跡ですか。

1. 弥生時代の水田の跡が発見された遺跡 2. 古墳時代の大きなお墓が発見された遺跡 3. 縄文時代の建物の跡が発見された遺跡 4. 旧石器時代の石の道具だけが発見された遺跡

問12 中国や朝鮮半島から日本に移り住み、新しい技術や文化を伝えた人々のことを何と呼びますか。

1. 遣隋使 2. 渡来人 3. 縄文人 4. 弥生人

問13 藤原頼通が現在の京都府宇治市につくった、極楽浄土の教えによる阿彌陀堂は何ですか。

1. 唐招提寺金堂 2. 平等院鳳凰堂 3. 法隆寺五重塔 4. 東大寺大仏殿

問14 794年に、不安定だった政治を立て直すために京都につくられた都は何ですか。

1. 難波京 2. 平安京 3. 平城京 4. 長岡京

問15 奈良時代に、聖武天皇が仏教の力を使って国を守ろうとして、奈良の都に建てた有名なお寺は何でしょう。

1. 清水寺 2. 法隆寺 3. 東大寺 4. 金閣寺

問16 昔の人は、なぜ『古事記』のような歴史書を作る必要があったのでしょうか。その理由として正しいものはどれでしょう。

1. 邪馬台国の女王を紹介するため 2. 漢字を練習するため 3. 海外の人に物語を教えるため 4. 国家としての歴史や伝統を整えるため

問17 聖徳太子が小野妹子らを遣隋使として中国に送ったのは、どのような目的のためですか。

1. 中国に日本の仏像や寺を売りこむため 2. 中国と戦争をして領土を広げるため 3. 中国の文化や学問、政治のしくみを取り入れるため 4. 中国から米や麦などの食べ物を輸入するため

問18 奈良時代に、聖武天皇が大切にしていた品物や、当時の貴重な宝物を守るために、東大寺の境内に建てられた特別な「倉」のことを何といいますか。

1. 唐招提寺 2. 平城宮 3. 正倉院 4. 法隆寺

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 1 貝塚	縄文時代の人々が、貝がらや動物の骨などのゴミを捨てた跡のことを貝塚といいます。
問2	答え 4 仏教の力で国を安定させるため	聖武天皇は、当時の社会が不安定で人々の不安が大きかったことから、仏教の力によって国全体を平和で安定した状態にしようと考えました。そのため、日本各地の「国」ごとに国分寺というお寺を建てることを命じ、仏教を通じた国づくりを進めました。
問3	答え 1 頼通	藤原道長は、子の頼通とともに藤原氏の最も栄えた時代を築きました。
問4	答え 1 鑑真	鑑真は、当時の中国（唐）から、日本人の人々に仏教の正しい教えやルールを伝えるためにやってきました。何回もの危険な航海を乗り越えて日本にたどり着いたことでも有名です。
問5	答え 3 湿気	高床倉庫は、収穫した米を湿気などから守るために、床を高くしてつくられました。
問6	答え 3 三内丸山遺跡	青森県にある三内丸山遺跡では、縄文時代の建物の跡がたくさん発見されました。
問7	答え 2 蘇我氏	聖徳太子は、当時の有力な豪族であった蘇我氏と協力して、新しい国づくりを進めました。
問8	答え 1 唐招提寺	鑑真は日本にやってきた後、弟子たちと一緒に唐招提寺を建てました。このお寺は、当時の仏教を学ぶための大切な拠点となり、今の時代までその文化が受け継がれています。
問9	答え 1 関白	天皇が成長したあとに、天皇を補佐して政治の実権をにぎる役職を関白といいます。
問10	答え 4 租・庸・調	律令のもとで人々に課せられた重い負担は、租・庸・調と呼ばれます。それぞれ稲、労働や布、特産物をおさめるものでした。
問11	答え 3 縄文時代の建物の跡が発見された遺跡	三内丸山遺跡は、青森県にある縄文時代の建物の跡が発見された遺跡です。
問12	答え 2 渡来人	中国や朝鮮半島から日本に移り住んだ人々は「渡来人」と呼ばれ、日本に様々な新しい技術や文化をもたらしました。
問13	答え 2 平等院鳳凰堂	藤原頼通が京都府宇治市に建てた、極楽浄土の教えに基づく阿弥陀堂を平等院鳳凰堂といいます。
問14	答え 2 平安京	794年に、不安定だった政治を立て直すために京都につくられた都を平安京といいます。
問15	答え 3 東大寺	聖武天皇は、仏教の力を信じ、国を平和にしようと考えました。その中心として奈良に建てられたのが東大寺であり、そこには巨大な大仏が作られました。国分寺（こくぶんじ）が日本各地に建てられたのとあわせて、奈良時代の仏教を象徴する施設です。
問16	答え 4 国家としての歴史や伝統を整えるため	大和政権が国として安定してくる中で、自分たちの国の成り立ちや歴史を公式な記録としてまとめることが、国を治める上で必要だったからです。そのため、古事記や日本書紀が作られました。邪馬台国よりも後の時代に作られた歴史書です。
問17	答え 3 中国の文化や学問、政治のしくみを取り入れるため	遣隋使は、当時の中国（隋）の進んだ文化や学問、政治のしくみを日本に学んで取り入れるために送られました。
問18	答え 3 正倉院	聖武天皇が使っていた品々や、当時の日本と外国との交流を示す大切な宝物を長く守り続けるために建てられた施設です。今でいう博物館のような役割を果たしており、奈良時代の文化を知るための重要な手がかりとなっています。